

平成19年7月30日
道州制東北ブロック懇談会

「東北の未来と道州制を考えるシンポジウム」概要

1. 日 時 平成19年7月4日(水) 13:00～14:45
2. 場 所 宮城県・仙台市「ホテルメトロポリタン仙台」
3. 主 催 道州制東北ブロック懇談会
発起人：幕田圭一(社)東北経済連合会会長
丸森仲吾宮城県商工会議所連合会会長
構成団体：(社)東北経済連合会・東北六県商工会議所連合会・宮城県商工会議所連合会・(社)新潟県商工会議所連合会・東北経営者協会・(社)宮城県経営者協会・仙台経済同友会・みやぎ工業会・青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・東北市長会・宮城県農業協同組合中央会
4. 参加者
約300名
5. 次第
 - ・主催者挨拶「幕田圭一東北経済連合会会長」
 - ・国側の挨拶「渡辺喜美道州制担当大臣」
 - ・国の取組み「江口克彦道州制ビジョン懇談会座長」
「宮島香澄道州制ビジョン懇談会委員」
 - ・地域からの意見「鈴木昇気仙沼市長(宮城県市長会副会長)」
「横山英子元日本青年会議所東北地区担当常任理事」
 - ・意見交換(コーディネーター：柳井雅也東北学院大学教養学部教授)
 - ・閉会「丸森仲吾宮城県商工会議所連合会会長」
6. 概 要
 - (1) 地方からの意見
 - ・鈴木気仙沼市長…「東京に富が集中し稀代な社会格差が惹起、これを変えていくのが道州制」
 - ・横山元日本青年会議所常任理事…「道州制には基本的に賛同するが、県境を越えた実質的な交流深化が何よりも必要」
 - (2) 会場からの意見
 - ・「拙速にならず」「道州制により地域や暮らしがどのように変わるのか」「基礎自治体の財源充実を」等
 - (3) アンケート結果(67通、回収率22%)
 - ・「参考になった」という評価は多かったが、「具体的ビジョン」や「PRが足りない」との意見・要望あり

以 上

[詳細]

「東北の未来と道州制を考えるシンポジウム」発表内容

1. 会場との意見交換

(コーディネーター役：柳井雅也東北学院大学教養学部教授)

[△質問・意見、○回答]

(1) 道州制論議の進め方

△ (会社員)

- ・道州制については基本的に賛成だが、現在、世論調査で6割以上が反対
- ・拙速に走るのは良くない。繰り返し議論すべきで、50年後の国の姿も示してほしい。
- ・加えて、県の制度は100年以上経過しており定着しているが、何故、今変えねばならないのか理解しにくい。税源移譲が問題ならば、三位一体改革をさらに進めればよい。いずれ、徹底的な議論を希望

○ (渡辺大臣)

- ・ご指摘のような現状固定の考えをすれば、既得権益者は利益を享受できるが、全体として沈みゆく「黄昏の選択」。時間を掛けている場合ではない。これから先の10年は物凄い勢いで世界情勢が変化する中、スピードに追いつけなければ日本は三等国家に
- ・自民党の道州制調査会は、7年後に道州制を実現するという中間報告をまとめた。これを拙速と見るかどうかは、スピード感覚の問題

(2) 区割り

△ (会社員)

- ・我々も三等国にはなりたくない。中央集権打破についても同感
- ・江口氏は12州東北六県という考えだが、区割りに関してはこれからの議論と考えてよいか

○ (江口座長)

- ・全国を12州に分けるとするのは私の一つの案(目安)であり、押し通すつもりはない

○ (渡辺大臣)

- ・区割り論議を今始めると道州制論議が空中分解する。私は、現在のところノー・アイデアの立場

(3) 道州制の影響

△ (主婦)

- ・我々に道州制の影響がどう降りかかってくるのかがわからず、主婦の立場ではピンと来ない。住民税や地方税が低くなるのか、所得税が低くなるのか、地域によってどう変わるのか、悪いところも含めて教えてほしい

○ (江口座長)

- ・1国12制度でよい。インディアナポリスのように、法人税を低くし人口を増やす、という政策もあり、それぞれの州で考えればよいのでは

○ (宮島委員)

- ・実は住民の方が「こうであってほしい」という思いが必要。税源移譲で責任も生じるので、行政も税のあり方も変わるのではないかと

(4) 税源移譲

△ (会社員)

- ・道州が自立し活性化するためには国全体の税体系を変えねば駄目。国が州に養ってもらうような構造が望ましい。
- ・また、州内の中央集権を防ぐため、基礎自治体に税を厚く帰属させるべきで、法人税を基礎的自治体に帰属させてテストしてみてもどうか

○ (江口座長)

- ・12州が一元的に徴収し、国費分担金として道州が国に収めるのが一番効率的。基礎的自治体からやると業務が煩瑣。州が基礎的自治体の求めに応じて金を配分するのが良いのでは

○ (渡辺大臣)

- ・法人税は企業業績によって左右。最小単位の自治体にとって、財源の安定は死活問題。その点で法人税を財源にするのは問題で、固定資産税の方が妥当
- ・重要なのは、課税自主権がどこまで認められるか。すでに法改正で自治体の裁量部分は大きいですが、自ら行使している所は少ない

(5) 道州制の型

△ (学識経験者)

- ・ 北欧の福祉型道州制があっても良いのでは

○ (江口座長)

- ・ 州の選択如何。産業型でも福祉型でも、様々な州があつてよい

○ (渡辺大臣)

- ・ ナショナルミニマムの問題と関連。社会保障をどこまでナショナルミニマムとするか、その議論は避けて通れず
- ・ 因みに宮城県の場合、厚生年金収入は 2,548 億円で、給付額は 4,807 億円。国民年金収入は 350 億円で、給付は 2,741 億円もあり、「宮城県は大変お得な県」。このような仕組みも、オールジャパンだから成り立つ

[開会挨拶]



[会場との意見交換]



2. シンポジウム終了後の回収アンケートの声

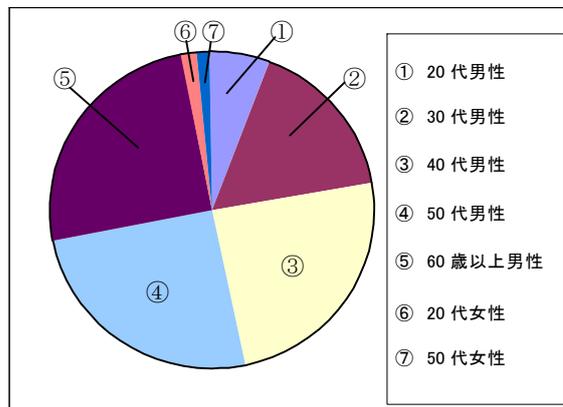
(1) 回収結果

67 通（回収率 22%）

（*）回答項目は「性別」「年齢」「居住県」「評価」「自由意見」

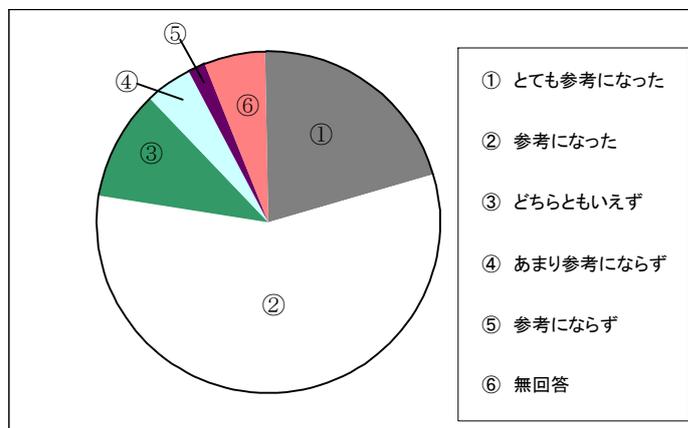
(2) 回答構成

20 代男性 4 通（6%）
 30 代男性 11 通（16%）
 40 代男性 16 通（24%）
 50 代男性 17 通（25%）
 60 歳以上男性 17 通（25%）
 20 代女性 1 通（1%）
 50 代女性 1 通（1%）



(3) 回答結果

「とても参考になった」 14 通（21%）
 「参考になった」 38 通（57%）
 「どちらともいえず」 7 通（10%）
 「あまり参考にならず」 3 通（4%）
 「参考にならず」 1 通（1%）
 無回答 4 通（6%）



(4) 主な自由意見

賛成 (9)	反対・ 疑問 (7)	意見あり (36)	記載なし (15)
-----------	------------------	-----------	-----------

「道州制に賛成する」と、明確に意見を記載した方は 9 通。一方、「反対」もしくは（時期尚早やメリット見えず等の理由で）「疑問」の方は 7 通。

多くの方は、道州制の意義やメリット・デメリットが判然としないと考えており、とくに道州制により自分の生活にどのように関わっていくのかが見えない不安感を挙げている。

国の一層の PR や情報提供と、拙速にならない対応を求める声もあった。

(参考) 年代別意見の例示

[20 代男性]

- ・「国民への説明や議論の余地あり、州の財源確保も問題」
- ・「地方が決めるのは賛成だが、医療・教育・保険は国の責任」
- ・「なぜ現行都道府県から道州制移行か、国際競争力強化も不明」

[30 代男性]

- ・「道州制の関心高まった、東北州をモデル地区先行に」
- ・「メリットだけでなく、デメリットや心配点も議論して」
- ・「国からの権限・税源移譲と併せ、人財移譲も不可欠」
- ・「威勢のいい話だけではメリット見えず、具体的明示を」

[40 代男性]

- ・「道州制には賛成だが、格差解消仕組も是非必要、官僚・議員抵抗予想」
- ・「道州制導入以降のビジョンも必要、国の借金 700 兆円も割振るのか」
- ・「一般市民感覚や生活者視点でのメリット、デメリット見えず」
- ・「中央省庁の解体・再編まで踏み込むべし、米型道州は不相当」
- ・「基礎自治体のあり方と社会資本整備も重要」
- ・「既に東京一極集中では道州制になっても格差進む、州リーダーの役割も重要」

[50 代男性]

- ・「道州制は賛成、ただし長期の議論が必要」
- ・「国家インフラ整備されない中、道州制は時期尚早では」
- ・「道州内の格差(一極集中)懸念」
- ・「具体的生活がどう変わるか見えず」
- ・「必要性・目的を国民に知らせるべき、地域活性の方向性明示を」
- ・「道州制の本質は責任・実行力ある行政と住民の覚悟」
- ・「拙速に走らぬように、議論十二分に、格差拡大せぬように」

[60 歳以上男性]

- ・「中央集権打破する道州制実現のため、渡辺大臣に期待」
- ・「行政側の PR が大事、PR には具体性も大事」
- ・「各市庁を束ねられない北海道で導入出来なければ道州制は無理」
- ・「具体的な格差解消策が見えないと不安解消されず」
- ・「都道府県の統合再編を先行すべし、ビジョン懇は準連邦目指すべき」
- ・「道州制以前に地方分権可能な財源移譲を即時実施、州は 6 程度」

[20 代女性]

- ・「道州制により東北がどうなるか全くイメージが湧かない」

[50 代女性]

- ・「一般生活者にもわかる PR やセミナー実施を」

以 上